

古代米の文字がくっきりと見えるようになりました
田園アートが見ごろ



6月2日に金沢小学校児童の皆さんが植えた田園アートがくっきりと浮かび上がってきました。盆前あたりまで楽しむことができます。立見台も設置していますので、お近くをお通りの際は、ぜひご覧ください。
場所●道の駅「雁の里せんなん」西側の田んぼ



町の話



思いやりの心 ますます
「人権の花」運動 町内小学校で花の苗植え



花を育てることで命の大切さや思いやりの心を育んでもらおうという「人権の花」運動（秋田県南地域人権啓発活動ネットワーク）が、6月中旬に町内すべての小学校で行われました。苗植えには児童のほか、町人権擁護委員やみさぼーたーの皆さんも参加。児童たちはベコニアやサルビアの苗を手にとると、ひとつひとつ丁寧に植えていました。

迫力と笑いあいの生演奏に酔いしれました
航空自衛隊北部航空音楽隊コンサートin美郷

6月27日に公民館で、北海道と北東北3県で幅広く演奏活動を行っている北部航空音楽隊（三沢）のコンサートが行われました。

コンサートは2部構成で行われ、第1部で演奏された「大いなる秋田」では、せんはた松並コーラス、JA秋田おほこ六郷地区女性部コーラス、雁の里コーラス、せせらぎコーラスと一般有志の皆さんが参加し、秋田県民歌などを合唱しました。会場を訪れた約400人の皆さんは、音楽隊の皆さんの迫力のある演奏と笑いを交えたアドリブで大満足の様子でした。



美郷産の美味しい牛肉を求めて大行列
‘10美郷町べごっこまつり

7月3日に大田野広場イベント棟で、第6回目となる美郷町べごっこまつりが開催されました。

美郷産牛肉販売会を訪れた皆さんが長蛇の列をつくり、用意された牛肉は約1時間で完売しました。また、会場には焼肉コーナーが設けられ、買った牛肉の味をその場で楽しむ家族連れの様子が目立ちました。その他にも畑屋うさぎなどを展示した共励会やうさぎレース、奥羽真昼太鼓の演奏などが行われ、町内外から訪れたたくさんの人たちで賑わいました。



風に揺れるラベンダー 広がる香り
美郷町ラベンダー園

6月19日から7月4日までの16日間にわたり美郷町ラベンダー園が開園され、延べ35,800人の観光客が園内一面に咲き誇るラベンダーを楽しみました。今年はいい天候に恵まれませんが、土日にはラベンダーの摘み取りを行う家族連れや、こぐまちゃん号に乗る子どもたちで賑わいました。

なお、期間中に実施したラベンダー募金には26,300円のご協力をいただきました。集まった募金はラベンダーの維持管理に活用させていただきます。たくさんのご協力ありがとうございました。来年もぜひ美郷町ラベンダー園にお越しください。

風

「小さいことの重み」

美郷町長 松田 知己



【水の森】植樹事業で「みんなで水を守っていきましょう」と子どもたちに呼びかける松田町長

現在はありませんが、私が県職員だった頃、県には職員の意欲を反映した手上げ方式の海外研修制度がありました。勉強してみたいテーマについて研修計画等を作成し、人事課に提出。選抜をパスすると一定の研修費が支給され、研修後レポートを提出するというもので、私は運よく選抜をパスして訪欧させてもらい、ドイツには9日間滞在しました。

先般開催されたサッカーW杯。当初の心配をよそに見事な活躍をした日本チームには、本当に心躍らされました。決勝リーグでは初戦敗退してしまいましたが、サッカー熱が下がらない私は日本が負けてもどこかを応援したいといけなくて、その後はドイツを応援しました。理由は単純。以前ドイツを訪れたことがあり、いい印象が残っていたからです。

も視野を広げることができ、僅か9日間の滞在ながらドイツは思い出深い、親近感ある良いイメージの国になりました。単純で浅いと言われればその通りですが……。このたび、個人的にそんな良い印象を持っているドイツのスポーツ青少年が、日独スポーツ少年団交流という国レベルの交流プログラムで来町します。町広報等で募集したお宅に民泊しながら、8月5日から10日までの間、町内見学や清水まつりへの参加、スポーツなどを通じて、スポーツ関係者をはじめ幅広くいろんな交流を図る計画となっています。

そこでみなさんにもお願いです。町内でその方々を見かけましたら、どうか気軽に声を掛けてみてください。小さいことにも重みがあって、その積み重ねで印象や評価というものは規定されていくと私は思うからです。ドイツ語が分からないから話しかけられない？大丈夫。身振り手振りで気持ちは通じますから。そう、その実践事例が私です。